

ICT ステップアップ表2022(庄内バージョン)

庄内指導主事会

「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」を合言葉に、このステップアップ表を目安に活用していきましょう！

		STEP 1 小学校低学年	STEP 2 小学校中学年	STEP 3 小学校高学年	STEP 4 中学校
端末の基本的な技能	キーボード・タッチパネル等の操作	タッチパネルを操作する (タップ、ドラッグ、ピンチイン・アウト等)	キーボード等で文字を入力する	キーボード等を使って、正確に文字を入力する	キーボード等を使って、速く正確に文字を入力する
	アプリケーションソフトの利用	タッチパッド・タッチパネルを使って文字や絵を描く カメラ機能を使う (写真・動画の撮影、QRコードの読み取り等)	文章作成ソフトを操作する (文字入力、大きさ・色の変更、写真等の挿入等) プレゼンテーションソフトを操作する (簡単なスライド数枚の作成)	表計算ソフトを操作する プレゼンテーションソフトを操作する (図や表・グラフの挿入、アニメーション機能等)	目的に応じて適切にアプリケーションを選択・操作する
	共同編集		共同編集機能を使う(作品制作等)	共同編集機能を使う(意見集約、意見交換等)	共同編集機能を効果的に使う
	インターネット上の情報収集	指示されたサイトで情報を集める	インターネット上の情報を検索する (キーワードを入力して)	効率よく、ネット上の情報を検索する (複数のキーワードを入力して)	
	ファイルの管理	電子ファイルを開く・保存する	電子ファイルに名前を付けて整理する	電子ファイルをフォルダを使って整理する	
技能を活用した学びの例	ここにあるのは端末の基本的な技能を活用した1つの例です。各学校で活用した学びを工夫していきましょう。	◇目的を持って写真や動画を撮影する ◇撮ったものや調べたことから選んで、クラスで発表する	◇調べたい内容をキーボード入力して検索し、集めた情報を比べる ◇自分の言葉でまとめて記録する ◇プレゼンテーション資料を作成し、発表する	◇複数の情報を項目ごとに分けたり、関連付けたりして、情報を整理する ◇ソフトを活用し、分かりやすく自分の考えを発表し、相手から納得を引き出す	◇文章作成ソフト等を活用し、推敲を重ねて長文のレポートを作成する ◇検索サイトを用いて、授業テーマに応じて様々な文章や動画を収集し、情報の真偽を判断し、整理する
情報モラル・情報セキュリティ	情報モラル 情報社会で適切な活動のもとになる態度・考え方	ルールやマナーを理解する 人のつくった作品や情報を大切にする 相手によって受け止め方が違うことを理解する	ルールやマナーが大切であることを理解する 自他の情報の大切さを理解する 相手によって受け止め方が違うことを理解した上で、情報を発信する	ルールやマナーから自分の使い方を振り返る 著作権や肖像権に留意して情報を扱う 発信する情報に責任を持つ	ルールやマナーについて主体的に考える 情報に関する個人の権利と重要性について理解する ネットワークの公共性を意識して行動する
	情報セキュリティ 自分を守るために	ID、パスワードを大切にする 自他の情報をむやみに他人にもらさない	ID、パスワードを安全に管理する 自他の情報を守るための基本的な方法を知り、使用する	なりすましやウィルスなどの危険を理解する 自他の情報を守るための方法を知り、使用する 情報が伝わる範囲を考えて行動する	サイバーセキュリティの重要性を理解する 情報セキュリティ確保のための対策を実施する 情報を相手や範囲を考えて管理する
情報社会とわたし		端末が配られた目的を知る	情報社会の特色を理解する	情報社会の中でどう生きていくか説明できる	情報社会がどうあるべきか説明できる

※この表は【情報活用能力の体系表例(IE-Schoolにおける指導計画を基にステップ別に整理したもの)】(令和元年度版)全体版(https://www.mext.go.jp/content/20201002-mxt_jogai01-100003163_1.pdf)を参考にしながら、端末の基本的な技能、それらを活用した学びの例、情報モラル・情報セキュリティについて、独自にまとめたものです。